

R4.3.1 国土交通省東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所 第6回 西和賀町大石地区斜面変状情報連絡会議資料

1. 今冬の積雪状況について

1) 湯田ダム流域での積雪状況 資料1

今冬の湯田ダム流域の積雪データは添付のとおりです。

今年の西和賀町沢内字貝沢地点での積雪深は、近5ヵ年平均値よりも現時点で60cm程度、雪の量は多めとなっています。

今後、地すべりに対して心配されるのが、H30やR3の3月から4月のような、多量の雪が一気に溶け出し、融雪水が地下に浸透していくことで、地すべりの活動が活発化することです。

2. 対策工事の実施について

1) 浸水被害軽減対策工事の施工 資料2

ダム水位が高い場合に地すべりが発生しても、対岸の耳取地区に波の影響が及ばないようにするための対策工事を実施いたします。

- ・ 具体的には、現在、岩手県において実施している応急工事（盛土）に引き続き、高さ標高227mの盛土を実施します。
- ・ 盛土に使用する材料は、周辺のダム貯水池の中を掘削して採取する計画としております。

2) 発注工事概要

※土量は現地の状況により変更となる場合があります

・湯田ダム浸水被害軽減対策工事

発注手続き 1 / 13 公告 3 / 7 開札
工事概要 掘削 V=130,000 m³
盛土 V=120,000 m³

・湯田ダム浸水被害軽減対策その2工事

発注手続き 2 / 15 公告 4 / 13 開札
工事概要 掘削 V=130,000 m³
盛土 V=135,000 m³

・湯田ダム浸水被害軽減対策その3工事

発注手続き 2 / 15 公告 4 / 13 開札
工事概要 掘削 V=110,000 m³
盛土 V=114,000 m³

施工する工事業者が決定しましたら、住民説明会を開催し、詳細をお伝えいたします。

3. 貯水池の運用について

1) 低い貯水位を継続

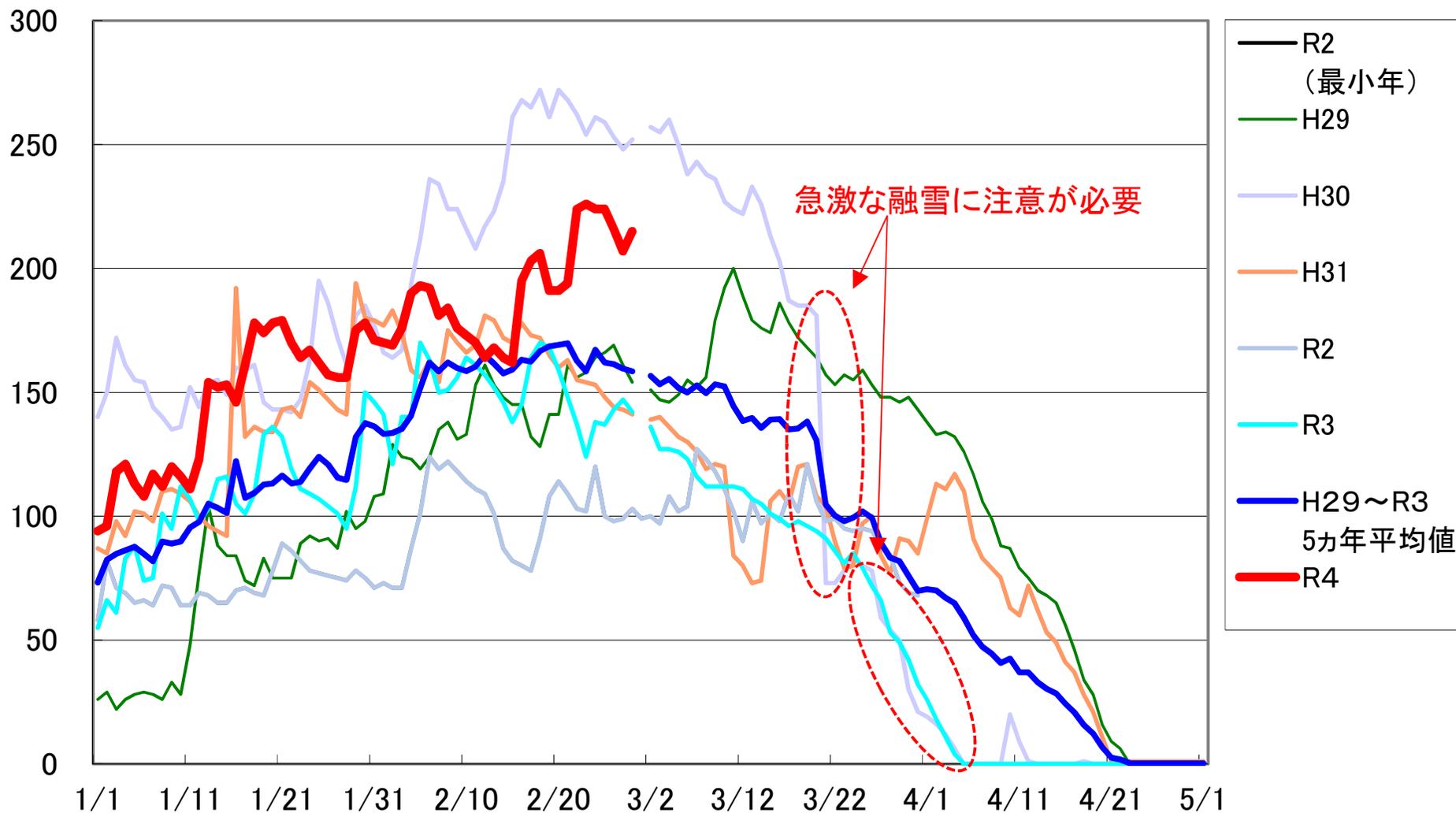
資料3

湯田ダムにおいては、引き続き低い水位での運用を実施して参ります。

今後もこれまでどおり、大雨の際には貯水位が上昇することとなり、そのような際に地すべりの動きが確認された場合には、耳取地区住民の避難などについて、西和賀町をはじめとした関係機関と連携し、対応して参ります。

湯田ダム(西和賀町沢内字貝沢) 積雪深

単位:cm

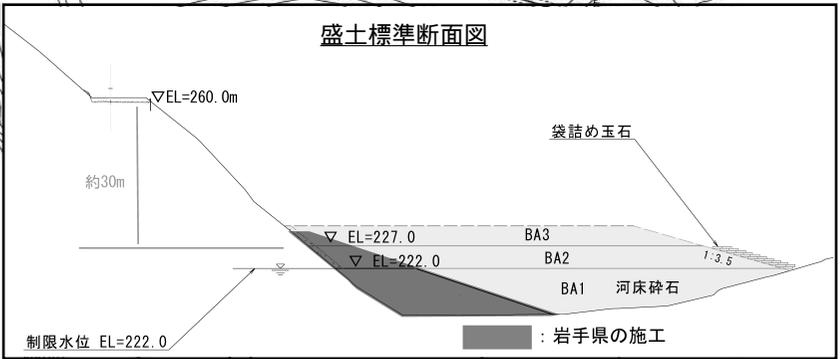
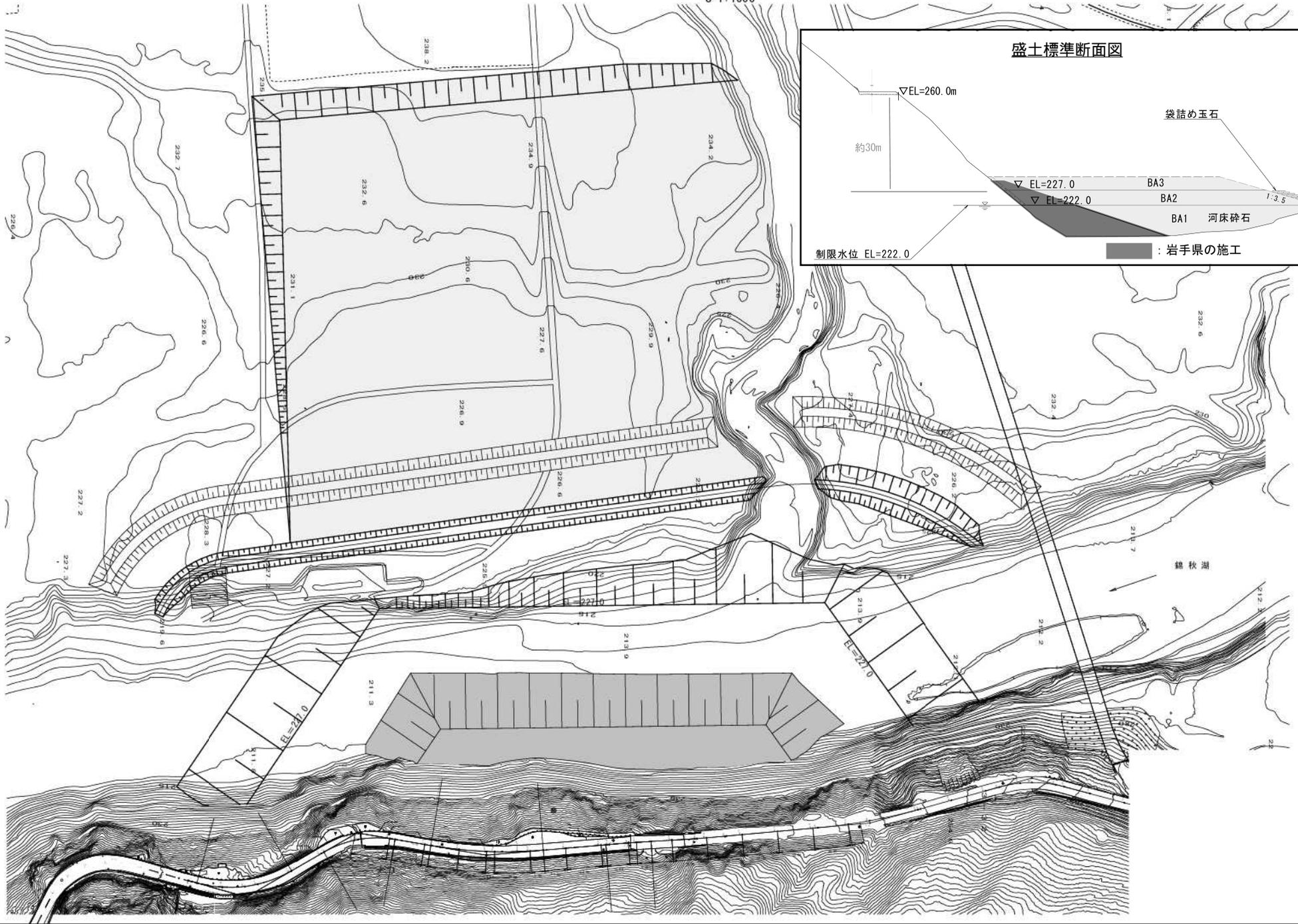


R4.2.28 9時時点

平面図

S=1:1000

資料2



※第4回会議(R3.9.17)資料を再掲
令和3～4年度 湯田ダム水位運用計画表

